

【情報提供】

令和7年10月23日

報道関係 各位

真庭市教育委員会

県外から入学した生徒が地域活性化策を考案 「郷原漆器」と「蒜山耕藝の甘酒」のセット お披露目会

日時：令和7年10月31日（金）午後2時～2時30分

場所：真庭市学習交流センター「三座館」（真庭市蒜山上長田 4-144）

岡山県立勝山高校蒜山校地の3年生が、蒜山の伝統的工芸品「郷原漆器」と、蒜山耕藝の「甘酒」をセットにした「真庭市のふるさと納税の返礼品」にすることを考案し、郷原漆器の職人デービッド・ディロング氏と、甘酒をつくられている蒜山耕藝の高谷氏も企画に賛同され、商品のプロデュースを進めています。完成した商品は、「ふるさと納税の返礼品（限定100セット）」として申請中です。

つきましては関係者によるお披露目会が開催されます。ぜひ取材ください。

概要▶

1. 日 時 令和7年10月31日（金） 午後2時～2時30分
2. 場 所 真庭市学習交流センター「三座館」（真庭市蒜山上長田 4-144）
3. 内 容 生徒による発表、ディロング氏、高谷氏による感想、質疑応答など

経緯▶

- ・鳥取県出身で全国公募により入学した蒜山校地の高校3年生が、蒜山校地の学校設定教科「CP」（Community building Project）により蒜山の伝統的工芸品「郷原漆器」と蒜山耕藝の「甘酒」と出会い、口あたりの良い郷原漆器と美味しい甘酒をセットにして真庭市のふるさと納税の返礼品とすれば、「蒜山」の魅力がより一層伝わるのではないかと考案
- ・生徒自ら企画書を作成し、郷原漆器の館のデービッド・ディロング氏と、蒜山耕藝の高谷氏を訪ね、直接プレゼンテーションを実施
- ・両氏とも企画に賛同され「ふるさと納税の返礼品（限定100セット）」として商品化を計画中
- ・企画を進めるにあたり、生徒自身も郷原漆器の制作体験や甘酒の試作及び試食会を開催するなど全体をプロデュース

お問い合わせ先▶

県立勝山高等学校蒜山校地（担当：永田教諭）
Tel0867-66-2016

情報発信元▶

真庭市郷育魅力化コーディネーター 川上
Tel080-4399-8390